

研究協力のお願

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

| |
|---|
| 昭和大学歯科病院におけるインシデント報告の調査・分析 |
| 1．研究の対象および研究対象期間 平成 25（2013）年 4 月から令和 6（2023）年 3 月の期間に昭和大学歯科病院医療安全委員会に報告されたインシデント報告書に記載された患者さんや職員が対象です。 |
| 2．研究目的・方法 昭和大学歯科病院は、平成 11 年に医療安全対策委員会を設立し、その後リスクマネージャー委員会、セーフティマネージャー委員会と名称を改め、委員会に提出されたインシデント報告書を分析・結果をフィードバックすることで医療事故の防止に役立ててきています。 これらインシデント報告書は 2011 年に一度纏められて報告を行いました。それ以降は、長期間の集積をまとめて分析し、学会等へ報告をしていませんでした。 そこで今回、我々は本院の医療安全管理の実態把握と事故防止のために、平成 25（2013）年 4 月から令和 6（2024）年 3 月の期間に報告されたインシデント報告書を集計し、原因分析をすることといたしました。 また特に歯科矯正治療時のインシデント報告書についてはより詳しく分析する予定です。 |
| 3．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 3 月 31 日まで |

4．研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる情報は、平成 25（2013）年 4 月から令和 6（2023）年 3 月の期間に昭和大学歯科病院医療安全委員会に報告されたインシデント報告書です。

インシデント報告書から収集する情報は以下の通りです。

- ・対象者の年齢、性別
- ・発生日時
- ・診療科
- ・事象
- ・当事者の職種・経験年数
- ・経緯
- ・発生後の対応
- ・原因
- ・改善策
- ・レベル分類・原因分類

5．外部への試料・情報の提供

外部への情報の提供はいたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学歯学部歯科矯正学講座 森川 金汰

研究分担者 昭和大学歯学部歯科矯正学講座 中納 治久

昭和大学歯学部歯科矯正学講座 関矢 和

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部歯科矯正学講座

氏名：関矢 和

住所：東京都大田区北千束 2-1-1

電話番号：03-5498-1906